

# 地球社会貢献活動に邁進中!!

2026年4月

## 地球社会の一員として 宗教法人「生長の家」〈布教・環境方針より〉

吾々人類に必要なことは、自然と人間を“別物”と捉えて搾取の対象とするのではなく、大自然の恩恵に感謝し、山も川も草も木も鉱物もエネルギーもすべて神の生命（いのち）、仏の生命（いのち）の現れであると拝み、それらと「共に生かさせていただく」という宗教心である。生長の家は、この宗教心にもとづく生活の実践こそ、地球規模の広がりをもつ現在の諸問題を解決する鍵であるとする。（中略）困窮する人類同胞の救援・支援を展開するものである。

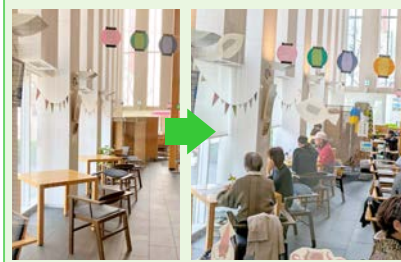


### オープン食堂開催 地域の人々（困窮する人など）と気軽につながりをもてる誰にでも開放された場所

2月28日（土）、今年初めてのオープン食堂が開催されました。昨年11月のフェスタ以来3ヶ月ぶりです。当日は穏やかで過ごしやすい気温となり、98名（会員55名、新人41名）と多くの方が来館されました（他運営委員53名、計151食）。皆様、誠に有り難うございました。今回は、一般のレストランを参考にテーブルとイスのレイアウトを変更。窓際に2人席を4つ用意しました。今まで相席をお願いしていましたが、「気兼ねなくいただける」と人気になりました。すると、流れるように人が入り、約30分で1階は満席。その後は6階の食堂に上がって頂きました。また、相愛会の佐藤祐史さん作の「絵画」が壁に飾られ、「カフェのように素敵」との声も聞かれました。厚揚げのチーズ挟みカツも大好評で、五穀米をお代わりされる方も何人かいました。更に北城講師会長が担当する「お悩み相談」にも、3組の方（従来は1組ほど）が来られる等、癒やしの場が広がっているようです。13時に終了しても、40分以上も若いグループが何組も残り、とても居心地が良かったと思われます。次回は4月29日（水・祝）です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



スタートと同時に人が入り、30分（11時半）過ぎには1階ホールが満席になりました。



ゆっくりとくつろいで食事  
が出来るように、今月より  
窓際に2人用テラス席を設  
けました。居心地が良い様  
で人気席になりました。



入り口で来場者をお迎え



メニュー看板



若美味しくでボリューム  
たっぷり。五穀米で栄養  
バランスも良く、  
見た目にも大満足。

若い女性の方もニコニコ顔で、  
お代わりをされていました。



### 佐藤祐史さん作



《すみれの花鉢カバー》  
SNI自転車部の古いTシャツ  
を鉢カバーにリサイクル



《壁にギャラリー誕生》  
家族との日常生活や、  
思い出の絵画に会場  
が和みました。

### 空き缶回収 和泉道場（3月15日）

集まったアルミ缶をトラックで換金場所まで運びました。お金は地元の子ども食堂に寄付させていただきます。



佐藤京太さん



### 共生の森 手入れ（3月14日）

「命の輝き共生の森」に行き、朝9時から職員3名（梅田、山下、谷本）で昨年植樹した場所の草抜きをしました。30cmほど草が伸びて、抜くのには大変でした。



↑：刈取前



←：刈取後

### 消防訓練 環境関連法規に基づき実施（3月4日）



玄関前で消火器の使用訓練

- ①消防設備(消火器等)位置確認
- ②本館避難経路の確認、屋上から1階まで非常階段を通る
- ③別館の非常ハシゴを確認
- ④消火器の扱い方を実修



別館の非常ハシゴ



本館非常階段